



The logo features a blue stylized wave icon with a fork and a spoon integrated into the design. Below the icon, the text "Sea級" is written in a blue, rounded font with a white outline. Underneath that, "グルメスタジアム" is written in a large, bold, yellow font with a thick brown outline.



日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



海と日本
PROJECT

2019

実施報告

静岡エリア



静岡放送 株式会社

開催概要

○事業名

海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアム in 静岡
教えて！静岡の海のこと、カツオのこと
～総合水産都市「焼津」に学ぶ、海の恵み～

○実施日程・場所

令和元年 9月14日（土） 静岡県立焼津水産高等学校（静岡県焼津市）

○主催

海洋キッズスクール実行委員会

○協力

静岡県立焼津水産高等学校（生徒：20名）
焼津市内小学校（参加者：22名）
やまは服部商店
株式会社 田子重
焼津佃煮協同組合

○内容

次世代へ海を引き継ぐために、海を介して人と人がつながる
“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環として開催。
高校生による小学生を対象とした授業を通して、地元の海の現状と課題を伝えました。

授業では、水揚げ全国一を誇るカツオや、高校の実習船について学んだ他、
カツオの一本釣りのデモンストレーションとともに、小学生がその体験もしました。

また、参加した高校生と小学生でオリジナル商品を製作しました。
今後地元のスーパーでの限定販売に続いて、今秋11月、東京都内で行われるイベントでPR・販売

カリキュラム内容

静岡県

静岡放送



カリキュラム	
テーマ	静岡の海の恵み ～カツオって何だ？～
開催日時	9月14日（土）9:00～10:00
開催場所	焼津水産高等学校 第三製造実習棟 及び 周辺
参加者	【高校生】焼津水産高校生徒（5名）※（海洋科学科） 【小学生】焼津市内小学生 22名
講座次第	1.開講式（9:00～9:10） （1）開会挨拶（主催者） （2）「海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアムin静岡」全体説明 ・日本財団「海と日本PROJECT」について ・企画実施概要 2.「海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアムin静岡」 静岡の海の恵み ～カツオって何だ？～（9:15～10:00） （1）高校生プレゼン ・静岡の海の恵みについて（10分） ・カツオ、実習船の紹介（15分） ・カツオ釣りデモ（5分） ・カツオ釣り体験（15分）※小学生を交えて
講座内容	◆焼津水産高校海洋科学科の生徒による、なぜカツオが穫れるのか等、静岡の海の特徴について小学生にプレゼン。 ◆焼津水産高校海洋科学科の生徒による、水揚げ全国一を誇るカツオについて小学生にプレゼン。 ◆焼津水産高校の実習船「やいづ」の紹介。 ◆海洋科学科生徒がカツオ釣りのデモンストレーションを見せて一本釣りの知識を深めた。 ◆参加者数名にも疑似カツオ一本釣りを体験した。

カリキュラム内容

静岡県

静岡放送



カリキュラム	
テーマ	静岡の海の恵み ～佃煮の商品開発～
開催日時	9月14日（土）10:15～12:50
開催場所	焼津水産高等学校 第三製造実習棟
参加者	【高校生】焼津水産高校生徒（10名程度）※（食品科学科2年生） 【小学生】焼津市内小学生 20～30名程度
講座次第	1.「海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアムin静岡」 静岡の海の恵み ～佃煮の商品開発～ (1) カツオをさばくぞ～高校生と一緒にチャレンジ（10:15～10:45） (2) 佃煮づくり（10:55～11:55） (3) 試食、商品に名前をつけよう（12:05～12:50）
講座内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第三製造実習室にて高校生2名と小学生5～6名で1セットとするチーム分け。 ・まず高校生がカツオをさばいた。さばき終わったあと、カツオのサクを小学生に細かく切った。 ・高校生は小学生と一緒に佃煮をつくった。 ・続いて、試食。各班ごとに商品名について話し合い、発表した。 ※後日、商品名を決定。

M C

※高校生司会者（食品科学課 隆 紗瑛さん）と2名で実施



静岡放送(株)アナウンサー

原口 大輝 （はらぐち・だいき）

出身地：宮崎県

担当番組：チョコレートナナナイト
（毎週火曜日19:00～21:00）

静岡放送スタッフ

役割	担当者名	備考
統括	小林 弘明	企画責任者
現場責任者（本社）	白枝 秀崇	現場コーディネート
運営担当者	栗栖郁巳、橋口冬樹	企画・運営担当
M C	原口 大輝	静岡放送(株)アナウンサー

企画協力者

所属	担当者名	備考
焼津水産高等学校	杉本 裕幸	水産科長・研修課(栽培漁業科 教諭)／地元高校・全体窓口
焼津市内小学校		
【製造協力】やまは服部商店	熊谷辰之介	代表取締役／商品開発・製造協力会社・窓口
【販売協力】(株)田子重	小長井和生	株式会社 田子重 取締役 ／商品開発・販売協力会社・窓口

スケジュール

時間	項目	備考
6:15	静岡放送スタッフ 本社発	
7:00	焼津水産高校教員・生徒 登校	
	静岡放送スタッフ 高校到着	
	⇒ 高校生と一緒に準備口	※8:00静岡放送・原口入り ⇒ 隆さんと打合せ
8:30	小学生 受付開始	※8:30静岡放送・金原入り
9:00～13:00 カリキュラム（カツオって何だ）		
13:00	カリキュラム終了 → 解散	
14:00	静岡放送スタッフ 完全撤収	

実施報告

①準備

会場入口看板と会場までの誘導看板を設置



受付・会場装飾の様子



②受付

受付風景



③開会式

静岡放送 金原部長 ・ 焼津水産高校 古木校長先生の挨拶



関係者の紹介と生徒司会の紹介



④静岡の海の恵 ～カツオって何だ?～

高校生が静岡の海・カツオについてスライドを使田レ、プレゼン、ました。



カツオ釣りデモンストレーションと体験



⑤静岡の海の恵 ～佃煮の商品開発～

高校生の指導のもとでカツオを捌きました



高校生の指導のもとでイタリアン佃煮を作りました



完成したイタリアン、佃者を試食しました。



イタリアン、佃者の商品名をみんなで考えました。



⑥閉会


高校生・小学生に感想を聞きました



資料

○高校生プレゼン資料

「カツオってなんだ？」



★ 静岡県立焼津水産高等学校

カツオについて


太平洋・インド洋・大西洋の暖かい海で生活する魚

1年で6万キロも泳ぐ！

太平洋のカツオは赤道付近から日本近海まで泳いで回ってくる！

一生泳ぎ続ける！

口から酸素を取り入れる



しま模様は死後に表れる

寿命は8～10年

黒潮に乗って来る！



黒潮の表面の流速は7.2km人が小走りするくらいの速さ。

カツオ・マグロの利用法

- 1 刺身(生で食べる)
- 2 かつおぶし・なまりぶし
- 3 缶詰(マグロ油漬)
- 4 佃煮



カツオはどうやって獲るの??

大きな船に乗って、「1本釣り」で獲ります!!




1本釣りの方法

- ① 生きたイワシ(カツオのエサ)を積む
- ② カツオを探しに、黒潮の向こうへ出港!
- ③ 群れを探して、見つけたらイワシをまいておびき寄せる!!
- ④ シャワーを海面にまく
- ⑤ 「擬餌針」(バケ)で釣り上げる



漁場ではなにをする?

朝早くから、カツオの群れに集まってくる海鳥をさがします。

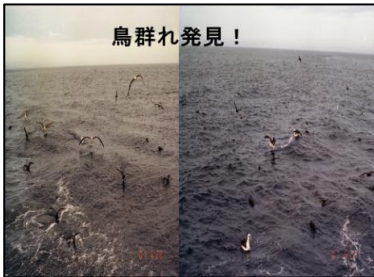
鳥が集まっている海面には小魚がいます

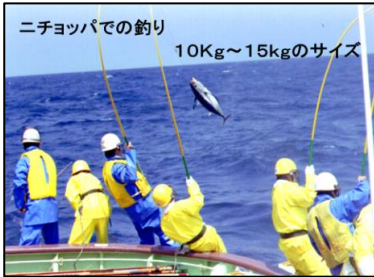
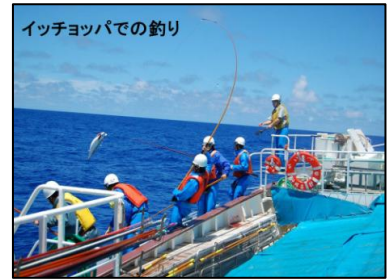
↓

小魚(イワシなど)を追ってカツオがいます

↓

1本釣り開始





その2
なぜ、一本釣りが良いの？
↓
商品価値が高い
・網で捕ると魚にキズがつく！
・鮮度が良い

その3
なぜ、網で大量に捕るより一本釣りなの？
↓
水産資源の保護
・小さな魚まで全て捕ってしまう！
↓
絶滅してしまう恐れがある！



みんなにも考えてほしいこと・・・
いま、世界の海は温暖化や、様々な影響で魚がいなくなっているよ！

